

② 公共用水域水質結果（河川、生活環境項目）

（平成28年度）

水系		釧路川水系						
水域		釧路川	別保川	武佐川	新釧路川			仁々志別川
類型		E、生物 A	—	—	B、生物 A	B、生物 A	A、生物 A	—
測定点名		幣舞橋	別保橋	JR 武佐川 橋梁	新川橋	鶴見橋	愛国浄水 場取水口	不二橋
pH	範囲	7.3~7.5	7.3~7.5	7.6~7.9	6.9~7.7	7.1~7.4	6.8~7.7	6.9~7.2
DO(mg/L)	最小値~最大値 (平均値)	7.9~12 (10)	6.6~12 (9.0)	6.9~12 (10)	4.3~13 (10)	6.4~13 (10)	3.2~13 (10)	7.2~13 (10)
BOD(mg/L)	最小値~最大値	1.1~2.3	0.6~1.2	0.7~9.3	0.5~1.5	0.5~1.7	0.5~1.7	0.5~0.6
	日間 平均値	75%値 最小値~最大値 (平均値)	1.8 1.1~2.3 (1.6)	0.7 0.6~1.2 (0.8)	1.7 0.7~9.3 (3.3)	1.1 0.5~1.5 (0.9)	1.0 0.5~1.7 (1.0)	1.1 0.5~1.7 (0.9)
SS(mg/L)	最小値~最大値 (平均値)	5~14 (10)	3~6 (5)	11~23 (15)	5~25 (12)	10~25 (18)	2~24 (14)	3~12 (7)
大腸菌群数 (MPN/100mL)	最小値	—	4.9×10 ²	1.1×10 ²	1.7×10 ¹	4.9×10 ¹	3.3×10 ¹	4.9×10 ¹
	最大値	—	4.9×10 ³	1.7×10 ³	2.4×10 ⁴	7.0×10 ²	7.9×10 ⁴	7.9×10 ²
	平均値	—	2.1×10 ³	7.1×10 ²	4.1×10 ³	2.5×10 ²	8.2×10 ³	3.3×10 ²
全亜鉛(mg/L)	最小値~最大値	0.005~ 0.009	0.004~ 0.004	0.006~ 0.006	0.001~ 0.002	0.004~ 0.004	<0.001~ 0.002	0.003~ 0.003
	平均値	0.007	0.004	0.006	0.002	0.004	0.002	0.003
測定機関		北海道	釧路市	釧路市	開発局	釧路市	開発局	釧路市

水系		別途前川水系			阿寒川水系				
水域		別途前川			阿寒川			大楽毛川	オホシケツ川
類型		—	—	—	B	A	AA	—	—
測定点名		星が浦川 河口	竜神川 河口	星が浦川 野嵐橋	大楽毛橋	丹頂橋	阿寒川橋	境橋	阿寒川 合流前
pH	範囲	6.6~8.3	6.9~8.2	6.4~8.2	7.3~7.6	7.5~7.7	7.6~7.7	6.9~7.1	6.8~7.9
DO(mg/L)	最小値~最大値 (平均値)	3.2~6.5 (5.1)	2.0~9.9 (5.4)	1.2~4.1 (2.6)	10~15 (13)	10~15 (12)	11~15 (13)	6.4~11 (9.1)	2.9~9.4 (5.7)
BOD(mg/L)	最小値~最大値	6.3~35	39~56	5.3~20	0.5~0.8	0.5~0.7	<0.5~0.7	0.9~1.6	17~80
	日間 平均値	75%値 最小値~最大値 (平均値)	17 6.3~35 (17)	52 39~56 (47)	7.6 5.3~20 (9.6)	0.6 0.5~0.8 (0.6)	0.7 0.5~0.7 (0.7)	0.6 <0.5~0.7 (0.6)	1.1 0.9~1.6 (1.2)
SS(mg/L)	最小値~最大値 (平均値)	12~35 (26)	10~16 (14)	6~48 (25)	7~39 (17)	2~21 (9)	<1~13 (4)	3~10 (6)	29~62 (46)
大腸菌群数 (MPN/100mL)	最小値	—	—	—	1.7×10 ²	4.9×10 ¹	2.2×10 ¹	1.3×10 ²	2.2×10 ⁴
	最大値	—	—	—	2.4×10 ⁴	3.3×10 ³	7.9×10 ³	1.7×10 ³	3.3×10 ⁵
	平均値	—	—	—	6.7×10 ³	1.4×10 ³	3.2×10 ³	8.3×10 ²	1.1×10 ⁵
全亜鉛 (mg/L)	最小値~最大値	—	—	—	—	—	—	—	—
	平均値	—	—	—	—	—	—	—	—
測定機関		北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	釧路市	釧路市

- (注) 1 類型の網掛けしている所は環境基準点を表す。
 2 75%値とは、年間の日間平均値(y個)を値の小さい順に並べたとき、0.75×y(整数でない場合は端数切り上げ)番目の値である。
 3 測定機関の欄は次の例による：開発局…北海道開発局

③ 公共用水域水質測定結果（湖沼）

ア 生活環境項目

（平成28年度）

水系名	測定点名	類型	pH	DO(mg/L)	COD(mg/L)		SS(mg/L)	大腸菌群数 (MPN/100mL)	測定 機関
			範囲	最小値～ 最大値 (平均値)	最小値～ 最大値 (平均値)	75% 値	最小値～ 最大値 (平均値)	最小値～最大値 (平均値)	
春採湖	ST-1 (幣舞中学校下側)	B	8.0～8.8	11～14 (12)	4.9～8.1 (6.5)	7.5	3～10 (7)	$2.7 \times 10^1 \sim 2.6 \times 10^2$ (1.4×10^2)	釧路市 北海道
	ST-2 (チャレンクチャン横側)	B	8.0～8.7	9.1～15 (12)	5.3～8.1 (6.7)	7.4	8～24 (15)	$4.9 \times 10^1 \sim 1.1 \times 10^3$ (4.9×10^2)	
	ST-3 (旧柏木小学校側)	B	8.0～8.9	11～14 (12)	4.8～7.8 (6.1)	6.7	4～10 (7)	$3.3 \times 10^1 \sim 7.9 \times 10^2$ (2.5×10^2)	
	ST-4 (旧科学館下側)	B	8.0～8.8	10～14 (12)	5.0～8.1 (6.5)	7.1	5～19 (12)	$4.6 \times 10^1 \sim 7.0 \times 10^2$ (2.4×10^2)	
阿寒湖	ST-1 (表層)	AA	7.5～7.7	10～12 (12)	2.2～3.3 (2.6)	2.4	1～1 (1)	$2 \sim 4.9 \times 10^2$ (1.3×10^2)	北海道
	ST-1 (水深5m)	AA	7.5～7.8	10～12 (11)	1.1～3.0 (2.2)	2.4	<1～2 (1)	—	
	ST-2 (表層)	AA	7.5～7.8	10～12 (11)	1.8～2.9 (2.2)	2.2	<1～1 (1)	$<0 \sim 7.0 \times 10^1$ (2.0×10^1)	
	ST-2 (水深5m)	AA	7.5～7.8	10～12 (11)	1.0～3.0 (2.2)	2.3	<1～2 (1)	—	
	ST-3 (表層)	AA	7.5～7.8	10～14 (12)	1.7～3.0 (2.2)	2.2	<1～1 (1)	$<0 \sim 1.7 \times 10^2$ (4.5×10^1)	
	ST-3 (水深5m)	AA	7.5～7.8	10～12 (12)	1.1～3.1 (2.2)	2.4	<1～1 (1)	—	

- (注) 1 類型の網掛けしている所は環境基準点を表す。
 2 春採湖の数値は表層部のものである。
 3 75%値とは、年間の日間平均値 (y個) を値の小さい順に並べたとき、 $0.75 \times y$ (整数でない場合は端数切り上げ) 番目の値である。

イ 窒素・りん

（平成28年度）

水系名	測定点名	類型	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
			最小値～最大値 (平均値)	最小値～最大値 (平均値)
春採湖	ST-1 (幣舞中学校下側)	V	0.45～0.78 (0.59)	0.016～0.041 (0.033)
	ST-2 (チャレンクチャン横側)	V	0.53～0.87 (0.70)	0.030～0.071 (0.043)
	ST-3 (旧柏木小学校側)	V	0.47～0.82 (0.62)	0.022～0.039 (0.031)
	ST-4 (旧科学館下側)	V	0.47～0.93 (0.63)	0.022～0.058 (0.038)
阿寒湖	ST-1	III	0.06～0.28 (0.16)	0.013～0.035 (0.022)
	ST-2	III	0.05～0.21 (0.12)	0.011～0.034 (0.023)
	ST-3	III	0.06～0.14 (0.10)	0.012～0.034 (0.021)

- (注) 1 類型の網掛けしている所は環境基準点を表す。
 2 春採湖の数値は表層部のものである。

④公共用水域水質測定結果（海域、生活環境項目）

ア 生活環境項目

（平成28年度）

水系名	測定点名	類型	pH	DO(mg/L)	COD(mg/L)			油分(mg/L)	大腸菌群数(MPN/100mL)	測定機関
			範囲	最小値～最大値(平均値)	最小値～最大値	日間平均値		最小値～最大値(平均値)	最小値～最大値(平均値)	
						75%値	最小値～最大値(平均値)			
釧路海域	ST-1	A	7.7～8.1	9.5～13 (11)	1.7～3.8	3.4	1.7～3.8 (2.9)	<0.5～<0.5 (<0.5)	4～7.9×10 ² (2.2×10 ²)	北海道
	ST-2	A	7.9～8.1	10～14 (12)	1.3～2.2	2.2	1.3～2.2 (1.9)	<0.5～<0.5 (<0.5)	4～2.2×10 ² (7.7×10 ¹)	
	ST-3	A	7.7～8.0	9.7～13 (11)	1.3～4.0	3.0	1.3～4.0 (2.7)	<0.5～<0.5 (<0.5)	1.1×10 ¹ ～4.9×10 ² (2.0×10 ²)	
	ST-4	B	7.8～8.1	8.8～13 (11)	1.8～2.6	2.2	1.8～2.6 (2.2)	<0.5～<0.5 (<0.5)	-	
	ST-5	B	7.8～8.1	10～13 (11)	1.7～2.2	2.1	1.7～2.2 (2.0)	<0.5～<0.5 (<0.5)	-	
	ST-6	B	7.9～8.1	9.6～13 (11)	1.6～3.4	2.0	1.6～3.4 (2.3)	<0.5～<0.5 (<0.5)	-	
	ST-7	B	7.4～8.1	8.7～13 (11)	2.7～4.6	2.9	2.7～4.6 (3.3)	<0.5～<0.5 (<0.5)	-	
	ST-8	B	7.8～8.1	9.7～13 (11)	1.8～3.4	2.4	1.8～3.4 (2.5)	<0.5～<0.5 (<0.5)	-	
	ST-9	B	7.9～8.2	10～14 (12)	1.5～3.1	2.5	1.5～3.1 (2.3)	<0.5～<0.5 (<0.5)	-	
	ST-10	C	7.7～8.1	9.4～13 (11)	3.7～3.7	3.7	3.7～3.7 (3.7)	-	-	
	ST-11	C	7.7～8.0	8.8～12 (11)	2.8～4.0	3.7	2.8～4.0 (3.5)	-	-	

(注) 1 類型の網掛けしている所は環境基準点を表す。

2 75%値とは、年間の日間平均値(y個)を値の小さい順に並べたとき、0.75×y(整数でない場合は端数切り上げ)番目の値である。